

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼構造制振小委員会		主 査 名：緑川光正 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>代表的な制振部材の力学特性と保有性能の評価法、制振部材や制振骨組の解析モデル化手法を中心とした『鋼構造制振設計指針』の刊行のため、広くかつ詳細な関連情報を収集し、設計指針の構築を行うことを目的とする。また、刊行後は、実務における制振設計や解析などに関する問題点を洗い出し、解決法を提案していくことで、健全な制振技術の普及に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2012 年度：鋼構造架構と鋼材ダンパーからなる制振構造の保有性能評価 ・ 2013 年度：『鋼構造制振設計指針』原案の作成 ・ 2014 年度：『鋼構造制振設計指針』の刊行（初版）と講習会開催 ・ 2015 年度：刊行物改定に向けての課題検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：緑川光正 (北海道大学) 幹事：宇佐美徹 (竹中工務店), 玉井宏章 (長崎大学) 委員：石井正人 (日建設計), 笠井和彦 (東京工業大学), 金子洋文 (信州大学), 加村久哉 (JFE スチール), 木村祥裕 (東北大学), 聲高裕治 (京都大学), 田中清 (学而構造技研), 中込忠男 (信州大学), 引野剛 (新日鉄住金エンジニアリング), 松岡祐一 (新日鉄住金エンジニアリング), 山下哲郎 (工学院大学), 山西央朗 (広島大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2015 年度予算	420,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s38/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 『鋼構造制振設計指針』(初版, 2014 年 11 月) を目標通り刊行した。 2. 講習会「鋼構造制振設計指針」を東京・大阪 (2014 年 11 月) で開催した。 3. 『鋼構造制振設計指針』の正誤表を本会 HP で公開した (2015 年 9 月 11 月)。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 『鋼構造制振設計指針』の刊行が当初予定より遅れたが、他は特に問題なし。